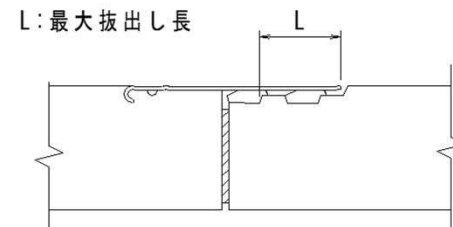


表—1 下水道小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管 Wジョイント管 JWJPAS J-4
継手性能SJA

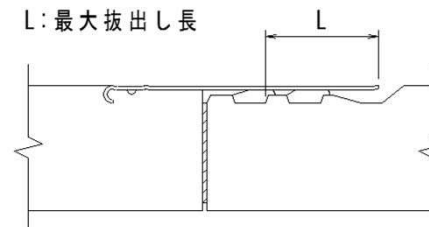
管径 (mm)	有効長 (m)	許容		最大	
		曲げ角度 (°)	拔出し長 (mm)	曲げ角度 (°)	拔出し長 (mm)
250	2.00	6° 20'	40	8° 13'	52
300	2.00	5° 31'	40	7° 10'	52
350	2.43	5° 43'	47	6° 19'	52
400	2.43	5° 06'	47	5° 39'	52
450	2.43	4° 36'	47	5° 05'	52
500	2.43	4° 12'	47	4° 39'	52
600	2.43	3° 32'	47	4° 31'	60
700	2.43	3° 03'	47	3° 54'	60



- ※1 レベル2における照査数値は、最大拔出し長及び最大曲げ角度を使用する。最大拔出し長とは、止水ゴム輪が拔出さない最大長さをいう。また、最大拔出し長を角度として表したものであるか、管が屈曲可能な最大曲げ角度をいう。
- ※2 レベル1における照査数値は、許容値とする。曲線敷設における目地開きと地震動による拔出しがレベル1照査数値を上回らないよう十分考慮して設計する。
- ※3 上表の数値は10mmの推進力伝達材厚を考慮しております。

表—2 下水道小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管 Wジョイント管 JWJPAS J-4N
継手性能SJB

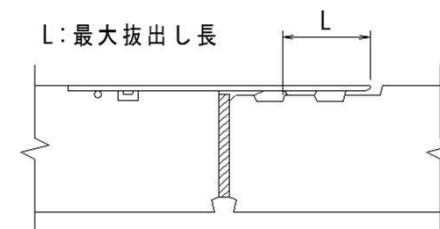
管径 (mm)	有効長 (m)	許容		最大	
		曲げ角度 (°)	拔出し長 (mm)	曲げ角度 (°)	拔出し長 (mm)
250	2.00	7° 54'	50	10° 33'	67
300	2.00	6° 53'	50	9° 12'	67
350	2.43	6° 55'	57	9° 18'	77
400	2.43	6° 11'	57	8° 20'	77
450	2.43	5° 34'	57	7° 31'	77
500	2.43	5° 05'	57	6° 52'	77
600	2.43	4° 17'	57	6° 01'	80
700	2.43	3° 42'	57	5° 12'	80



- ※1 レベル2における照査数値は、最大拔出し長及び最大曲げ角度を使用する。最大拔出し長とは、止水ゴム輪が拔出さない最大長さをいう。また、最大拔出し長を角度として表したものであるか、管が屈曲可能な最大曲げ角度をいう。
- ※2 レベル1における照査数値は、許容値とする。曲線敷設における目地開きと地震動による拔出しがレベル1照査数値を上回らないよう十分考慮して設計する。
- ※3 上表の数値は10mmの推進力伝達材厚を考慮しております。

表—3 下水道推進工法用鉄筋コンクリート管 Wジョイント管 JWJPAS J-2、JWJPAS J-2AW
継手性能JB

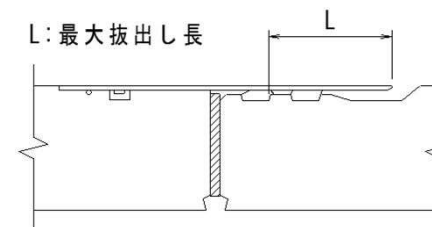
管径 (mm)	有効長 (m)	許容		最大	
		曲げ角度 (°)	拔出し長 (mm)	曲げ角度 (°)	拔出し長 (mm)
800	2.43	4° 35'	77	5° 11'	87
900	2.43	4° 05'	77	4° 36'	87
1000	2.43	3° 40'	77	4° 09'	87
1100	2.43	3° 22'	77	3° 48'	87
1200	2.43	3° 05'	77	3° 29'	87
1350	2.43	2° 45'	77	3° 02'	85
1500	2.43	2° 29'	77	2° 44'	85
1650	2.43	2° 16'	77	2° 30'	85
1800	2.43	2° 05'	77	2° 18'	85
2000	2.43	1° 53'	77	2° 04'	85
2200	2.43	1° 43'	77	1° 53'	85
2400	2.43	1° 34'	77	1° 42'	83
2600	2.43	1° 27'	77	1° 34'	83
2800	2.43	1° 21'	77	1° 27'	83
3000	2.43	1° 16'	77	1° 22'	83



- ※1 レベル2における照査数値は、最大拔出し長及び最大曲げ角度を使用する。最大拔出し長とは、止水ゴム輪が拔出さない最大長さをいう。また、最大拔出し長を角度として表したものであるか、管が屈曲可能な最大曲げ角度をいう。
- ※2 レベル1における照査数値は、許容値とする。曲線敷設における目地開きと地震動による拔出しがレベル1照査数値を上回らないよう十分考慮して設計する。
- ※3 上表の数値は10mmの推進力伝達材厚を考慮しております。

表—4 下水道推進工法用鉄筋コンクリート管 Wジョイント管 JWJPAS J-2N、JWJPAS J-2NAW
継手性能JC

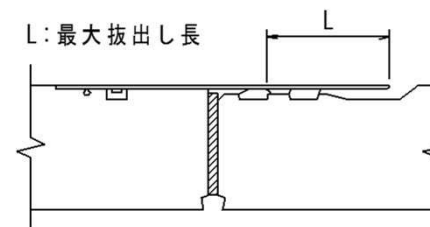
管径 (mm)	有効長 (m)	許容		最大	
		曲げ角度 (°)	拔出し長 (mm)	曲げ角度 (°)	拔出し長 (mm)
800	2.43	5° 46'	97	7° 15'	122
900	2.43	5° 08'	97	6° 27'	122
1000	2.43	4° 37'	97	5° 48'	122
1100	2.43	4° 14'	97	5° 19'	122
1200	2.43	3° 53'	97	4° 53'	122
1350	2.43	3° 28'	97	4° 17'	120
1500	2.43	3° 07'	97	3° 51'	120
1650	2.43	2° 51'	97	3° 31'	120
1800	2.43	2° 37'	97	3° 14'	120
2000	2.43	2° 22'	97	2° 55'	120
2200	2.43	2° 09'	97	2° 40'	120
2400	2.43	1° 59'	97	2° 30'	123
2600	2.43	1° 50'	97	2° 19'	123
2800	2.43	1° 42'	97	2° 09'	123
3000	2.43	1° 35'	97	2° 01'	123



- ※1 レベル2における照査数値は、最大拔出し長及び最大曲げ角度を使用する。最大拔出し長とは、止水ゴム輪が拔出さない最大長さをいう。また、最大拔出し長を角度として表したものであるか、管が屈曲可能な最大曲げ角度をいう。
- ※2 レベル1における照査数値は、許容値とする。曲線敷設における目地開きと地震動による拔出しがレベル1照査数値を上回らないよう十分考慮して設計する。
- ※3 上表の数値は10mmの推進力伝達材厚を考慮しております。

表—5 下水道推進工法用鉄筋コンクリート管 Wジョイント管 JWJPAS J-2D、JWJPAS J-2DAW
継手性能JD

管径 (mm)	有効長 (m)	許容		最大	
		曲げ角度 (°)	拔出し長 (mm)	曲げ角度 (°)	拔出し長 (mm)
800	2.43	5° 46'	97	6° 57'	117
900	2.43	5° 08'	97	6° 11'	117
1000	2.43	4° 37'	97	5° 34'	117
1100	2.43	4° 14'	97	5° 06'	117
1200	2.43	3° 53'	97	4° 41'	117
1350	2.43	3° 28'	97	4° 07'	115
1500	2.43	3° 07'	97	3° 42'	115
1650	2.43	2° 51'	97	3° 23'	115
1800	2.43	2° 37'	97	3° 06'	115
2000	2.43	2° 22'	97	2° 48'	115
2200	2.43	2° 09'	97	2° 33'	115
2400	2.43	1° 59'	97	2° 24'	118
2600	2.43	1° 50'	97	2° 13'	118
2800	2.43	1° 42'	97	2° 04'	118
3000	2.43	1° 35'	97	1° 56'	118



- ※1 レベル2における照査数値は、最大拔出し長及び最大曲げ角度を使用する。最大拔出し長とは、止水ゴム輪が拔出さない最大長さをいう。また、最大拔出し長を角度として表したものであるか、管が屈曲可能な最大曲げ角度をいう。
- ※2 レベル1における照査数値は、許容値とする。曲線敷設における目地開きと地震動による拔出しがレベル1照査数値を上回らないよう十分考慮して設計する。
- ※3 上表の数値は10mmの推進力伝達材厚を考慮しております。